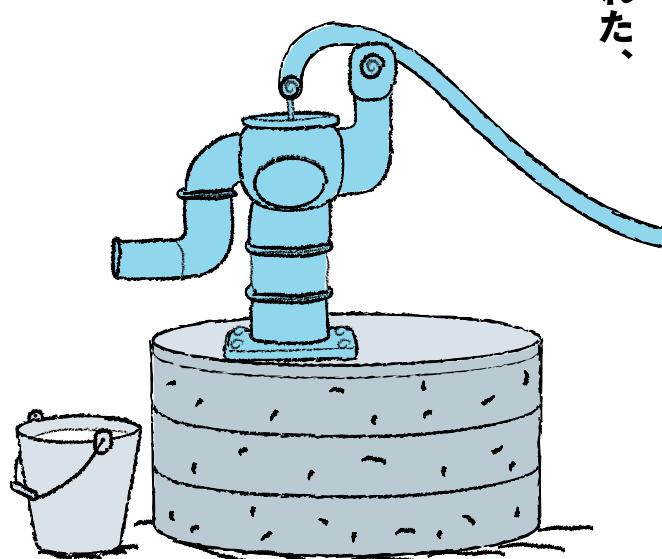




スタート

マンションに
井戸をくつうけてしまって
ちよつとへんな会社です。

不動産・建設・管理から出版、金融、IT、旅行、飲食、物販と、一見バラバラに見える企業グループですが、じつは大真面目な組織体なのです。



きっかけは、阪神淡路大震災でした

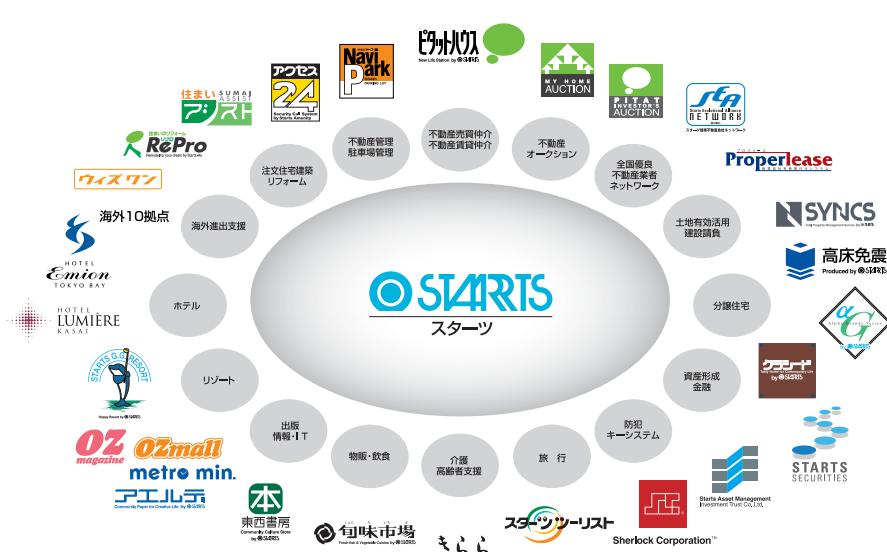
地震に対して妥当だと思われる対策を施していたにもかかわらず多くの家が倒壊し、多くの犠牲者が出来ました。その中には当然、賃貸物件も含まれています。賃貸物件を数多く手掛けてきたスタッフは物件では、コストがかかりすぎて賃貸物件への導入は難しい。しかしこれを解決することこそ、「人が、心が、すべて」を基本理念とするスタッフのやるべきことではないのか。スタッフが考案したのは、独自開発による低コストの新抗震建築システム「高床免震」と、地震発生時の生活用水を確保する「井戸の設置」、インフラ復旧が早いとされる「オール電化」をセットにした、地震対策が整った賃貸マンションです。この技術と考えが広がれば、入居者の安全と家財は守られ、オーナーは資産を活用でき、結果的に災害に強い街が生まれる。私たちはこの技術をフランチャイズ化して公開し、日本中が災害に強い街になれたらと願っています。企業としては少し損な体質かもしれない。でも私たちスタッフがもし、日先の利益や売上のいちばんを目指していくなら、こんな発想は生まれていませんでした。

競技には参加するけれど、競争には参加しない
やっぱりヘンな会社ですか？

現場から派生した社員のアイデアや盛んな企業内独立がそれを支えてくれています。

これまでスターツは、企業社会の競争論理にありがちな合理主義背を向け、そのことを徹底して排除する姿勢を貫き通してきました。そもそも競争って、何なのでしょう。競争してお互いを高めていくことはときには必要なことです。勝つて得るものも大きいでしょう。でも競技の楽しみ方はそれだけではないと思うのです。勝つためには、…かを負かさなければなりません。ときには仲間さえも欺かなければならぬ場合もあるかも知れません。スターツという組織体は、そんな環境にはしたくなかったのです。たとえば、マラソンを3時間以内走れる人と、5時間以上かかるてしまう人がいたとします。でもそれは、その人の能力ではなく、その人の個性であると思うのです。だからスターツは、グループのどこかにそれぞれのスピードに適した活躍できる場所が必ず見つけられるような事業展開を目指してきました。「なぜスターツは3000人規模の企業グループでありながら、リスク、合理化を行わずに、活性ある組織のまま広範な業務への取り組みを続けていられるのだろうか」。多くの方々が疑問に思われているかもしれません。答えはひとつ、「人が、心が、すべて」というグループ基本理念です。もちろん競争を否定するつもりはありません。ただ私たちは違うやり方で競技に参加しているのです。そして、そんな会社でい続けようと思います。

おしゃれなアーバンリゾートホテルに
なぜ天然温泉大浴場？



はじまる夢・家・衝・ゆとり スターツ

スタートコーポレーション株式会社	スタートホテル開発株式会社
スタートCAM株式会社	スタート証券株式会社
スタートピタットハウス株式会社	スタート商事株式会社
スタートデベロッpm株式会社	シャーロック株式会社
スタートコーポレートサービス株式会社	スタートケアサービス株式会社
スタートアメニティ株式会社	株式会社ウイーブ
スタートホーム株式会社	スタートアセッタマネジメント投信株式会社
ピタットハウスネットワーク株式会社	エスティーメンテナンス株式会社
九州スタート株式会社	賃住保証サービス株式会社
スタート出版株式会社	株式会社スタートツーリスト



〈海外ネットワーク〉
Starts International Hawaii Inc.
Starts Pacific Inc.
Starts International Australia Pty.Ltd.
Starts Deutschland GmbH
Starts International Korea Co.,Ltd.
台湾世達志不動產顧問股份有限公司
世達志不動產投資顧問(上海)有限公司
世達志香港有限公司
Starts International Thailand Co.,Ltd.
Starts Guam Golf Resort Inc.

